

## 原料費調整制度に基づく2019年9月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2019年4月から2019年6月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
			→			反映	
			→				反映

○2019年9月 検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			2019年8月検針分	2019年9月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 11 m <sup>3</sup> まで	772.20 円	196.50 円	193.92 円
料金表 B	11 m <sup>3</sup> 超～115 m <sup>3</sup> まで	874.80 円	187.20 円	184.62 円
料金表 C	115 m <sup>3</sup> 超～	1,925.64 円	178.06 円	175.48 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 38,910円/トン**

2019年4月から2019年6月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	54,270 円/トン(10円未満四捨五入)
2019年4月から2019年6月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	56,080 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 54,270 円/トン×0.9771 + 56,080 円/トン×0.0474	<b>55,690 円/トン</b> (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	55,690 円 - 38,910 円 = <u>16,700 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.077 円
2019年9月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	16,700 円×0.077 円÷100×1.08 = <u>13.88 円</u> (税込) (小数点第3位切り捨て)
2019年8月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	16.46 円(税込)
(9月分)対(8月分)増減(1m <sup>3</sup> あたり)	<u>-2.58 円(税込)</u>

2019年9月分の単位料金を1m<sup>3</sup>あたり +13.88円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2019年8月分料金	2019年9月分料金	影響額
20m <sup>3</sup>	4,618円	4,567円	-51円